



# 男女共同参画

## メディア・リテラシー ～メディアの中のジェンダーに関する表現について～

問い合わせ先 企画課 男女共同参画推進室 ☎23-3917



テレビや新聞、インターネットなどのメディアにおいて、女性や子どもの人権侵害につながる表現や固定的な性別役割分担の表現が少なからず見受けられます。

メディアから得られる情報は、気づかないうちに私たちのものの見方や考え方、行動の仕方まで影響を与えています。メディアの特性を理解し、情報を取捨選択して活用する能力「メディア・リテラシー」の育成が重要となっています。

それでは、メディアの中のジェンダー表現についてチェックしてみましょう。

※生まれながらの生物学的な性差に対し、「社会的・文化的に形成された性別」をジェンダーといえます。

### メディアの中の ジェンダー・チェック

テレビや新聞、インターネットなど、さまざまな情報があふれるメディアの中での一場面です。それぞれの項目について、「はい」か「いいえ」を選んでみてください。

- 1 テレビのドラマでお父さんが食事を作っているシーンを見ると何だかおかしいと感じる。
- 2 台所用洗剤や掃除機の広告に登場するタレントは、女性の方が自然だと思う。
- 3 広告の「女性にでも簡単にできる」というフレーズは、商品のPRには有効だ。
- 4 新聞記事やテレビ番組の見出しで「女性議員」「男性保育士」など職業に性別をつけるのは男女が分かりやすくていいと思う。
- 5 ニュースキャスターは男性の方が信頼できる感じがする。
- 6 スポーツ中継等で観客席を映す際に、女性が映ると画面が華やかになったように感じる。
- 7 会社で元気に働くお父さん、家事や育児を頑張っているお母さんの映像を見ると落ち着く。
- 8 戦隊もののリーダーは男性の方がふさわしい。
- 9 話題になると多くの人に見てもらえるので、身体のラインを強調した女性キャラクターが登場するのも構わないと思う。
- 10 ポスター等に若い女性が登場するのは美しいから当然のことだと思う。

はい いいえ

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「はい」の数 「いいえ」の数

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

「はい」の数が多い人  
あなたは「女らしさ」や「男らしさ」にこだわりがあるようです。

「いいえ」の数が多い人  
あなたのジェンダー感覚は良好です。

これは一つの目安です。  
周りの人にも参加してもらい話し合ってみましょう。

(「ぐーちょきぱー vol.9 改訂版」公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団発行 より)